

# 忘れ物を減らす時間割アプリ「iTTable」

大阪府立生野高等学校 情報班

## ●目的

時間割アプリで生野生の忘れ物を減らすこと。

## ●仮説

クラスメイトがメモを共有できる機能を備えた時間割アプリを使用することによって、生野生の忘れ物をより効果的に減らすことができる。

## ●方法

Web アプリを開発し、実際に A, B, C 組 の 3 クラスで約 3 週間アプリを使用してもらい、期間の前後で忘れ物の頻度に関するアンケートを実施する。

A 組 クラス共有メモ機能を追加

B 組 次の授業日が確認できる機能を追加

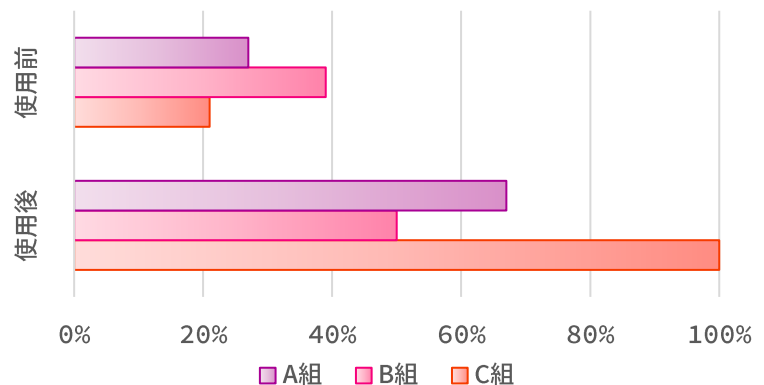
C 組 追加機能なし



## ●結果

「忘れ物の頻度が低い」と回答した人数の全体に対する割合は、3 クラス共に増加した。また、クラス共有メモ機能を追加した A 組の増加率は想定より少なかった。

「忘れ物の頻度が低い」回答の割合



## ●考察

アプリに標準搭載している時間割表示機能に効果はあった。クラス共有メモ機能を追加したクラスの「忘れ物の頻度が低い」と回答した人数の全体に対する割合の増加率は想定より少なかったが、アンケートの感想から、次の授業日が確認できる機能よりも有効であると考えられる。